

# タミトちゃん♂は 一生毛

~褐色男の娘を触手生命体の  
栄養供給器にするぞ!!~



守備力4万

R18





これは…  
えっと、

「太陽の外」

「から来た」

「偉大な」「もの」

すす..



「永遠」「命」

「もらう」…?」

くーん..

「与える」、  
だね

大丈夫、  
ちゃんと  
合っているよ



きっと将来  
立派な仕事を  
もらえるよ

そして  
大人になって  
結婚して…

その為  
にも、



だいぶ  
神聖文字が  
読めるように  
なったねえ

タミトは  
本当に  
頑張り屋さんだ

おやッ



これからも  
勉強に  
励みなさい

「神」はいつでも  
我々を見守って  
下さってるのだから

☆見開きで読む場合、このページが左になっていると読みやすいです。





…先生

神殿には本当に  
神がいらっしやる  
のですか？

私の仕事では  
奥まで行かないから  
なんとも言えないが…

でも  
こう長く生きていると  
見たという噂話を  
聞くこともあったよ

うむ

とても大きな  
大きなお姿を  
していると…

なんにせよ…  
この神殿に  
御座すことは  
ないだろうね

そうですか…

じー…

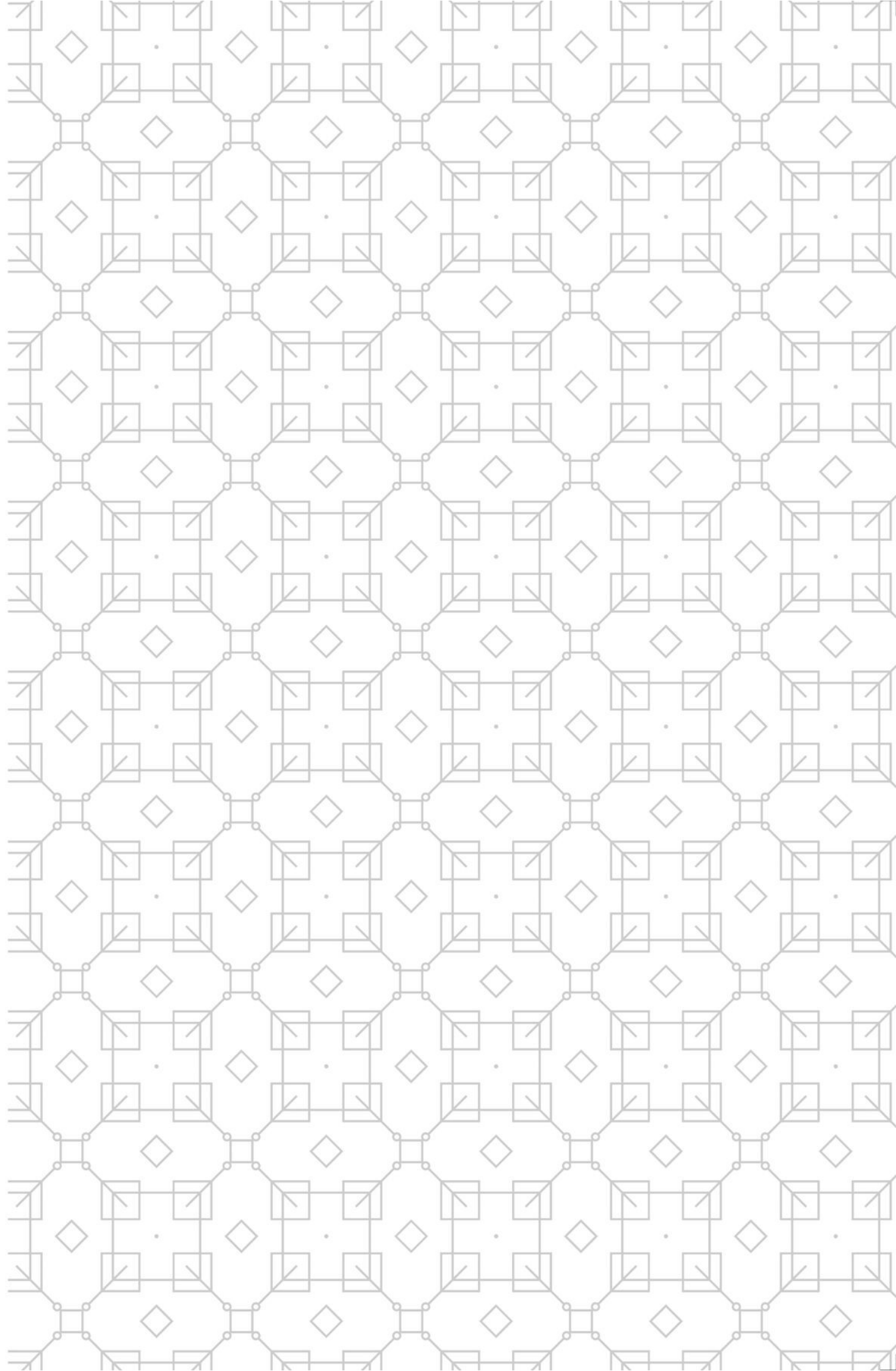
さ、  
そろそろ  
宿舎に戻ろうか

ふ、  
はい、先生

# タリトちゃんは一牛毛も。

守備力4万  
ジギ野のたろ







なあ  
タミト…  
本当に  
大丈夫かい…?

…カキカキ…

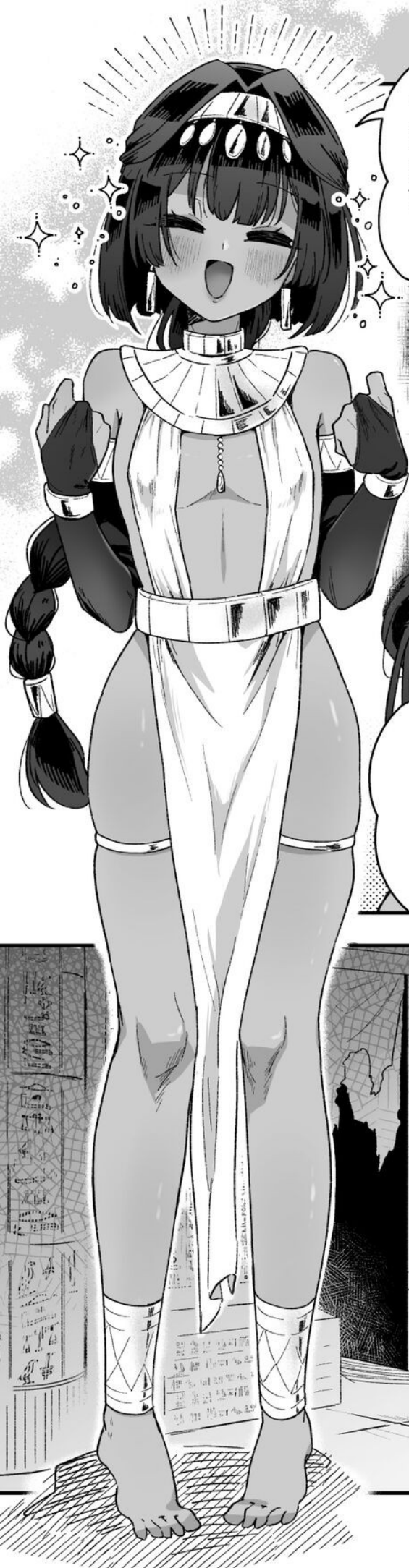
…

カキカキ  
カキカキ

今なら任命を断つてもいいんだよ

責任は私が負うから！

大丈夫です！僕に任せてください！



本当に？  
礼拝の言葉は？  
歩く順路は？

扉のくぐり方は…

わかってます！

信用してくださいよ！

おはよう！

貴族でもない見習いが神官を任されるなんて滅多に無いんだよ

心配にもなるさ…

む…





とはいえ  
あのファラオが

最も若い見習いを  
西の古い神殿へ

と、夢を  
見られたの  
でしょう？

うーむ…  
神託とはいえ  
なぜ急に  
タミトが…

僕がピカイチ  
可愛いからじゃ  
ないですか？

そりゃ  
可愛いが…



人の集まらない  
神殿をまた  
利用するとは

一体どんな  
思惑があつて  
のことか…



ここは長い間  
放棄されてい  
る  
神殿なんだよ

はあ…

よく君を  
連れて勉強しに  
来ていたのも

人目を  
気にしなくて  
済むからと…



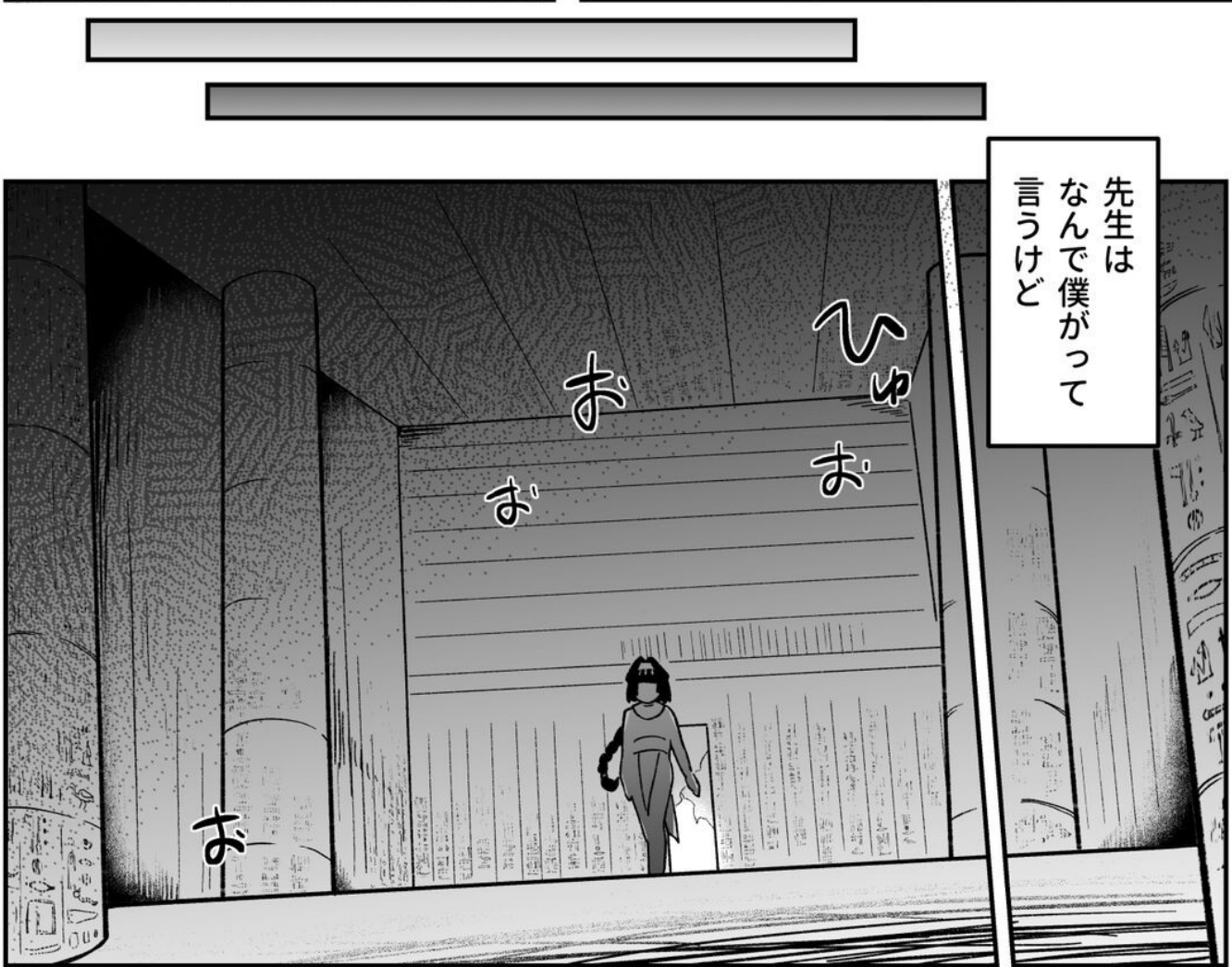
…  
でも僕に  
とっては

一人前になれる  
この上ない  
機会かなって…



孤児の僕を  
貴賤も問わずに  
面倒見て下さった  
先生には

本当に感謝  
してるんです





そうしたら  
僕ももっと…  
褒めてもらえる…



でも！  
僕がみんなから  
認められるには  
コツコツと！  
努力しなきゃ！  
僕が頑張ったら  
先生の立場だって  
もっと良くなる  
だろうし…



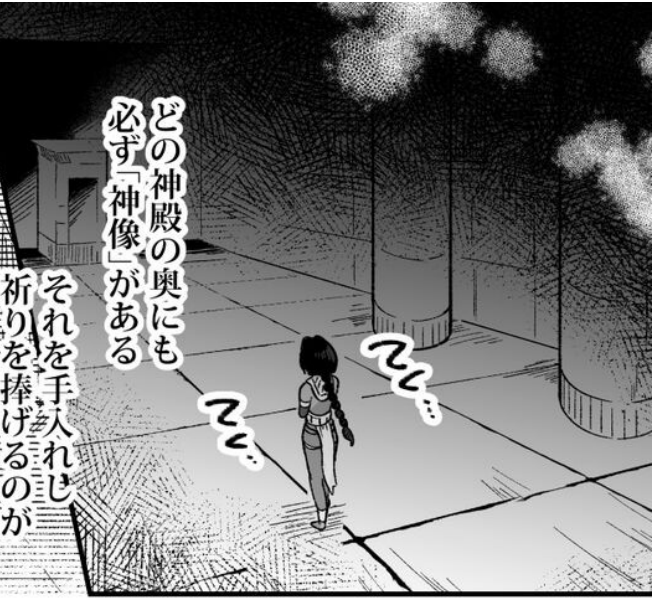
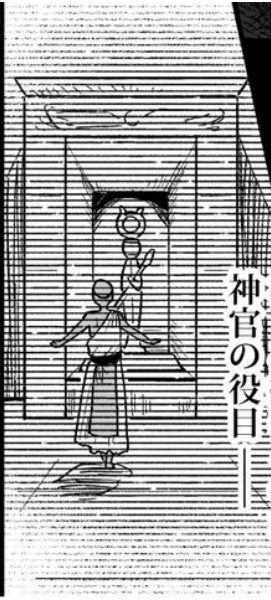
こ、こ  
怖すぎ…



バクッ



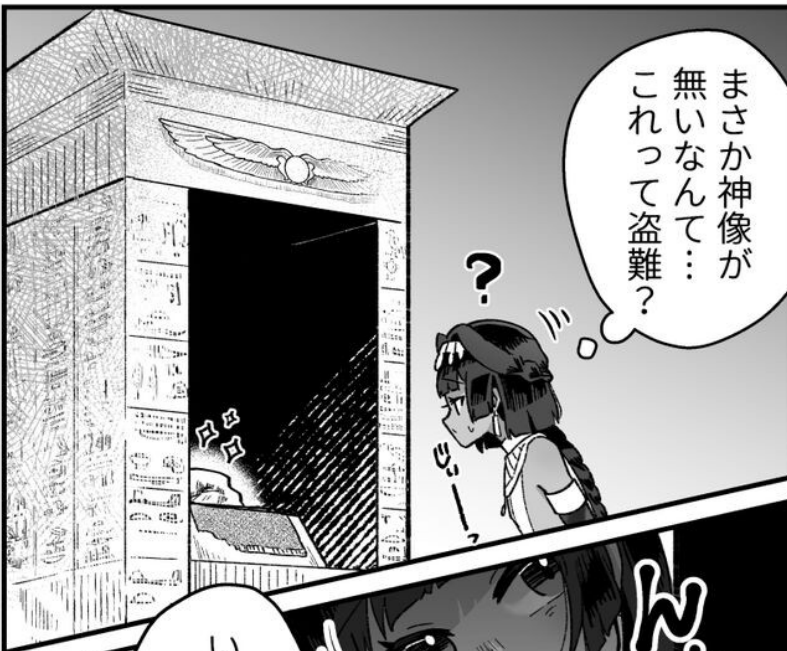
こわくない  
こわくない、  
国のための  
立派なお仕事  
なんだから…



どの神殿の奥にも必ず「神像」がある

それを手入れし祈りを捧げるのが神官の役目

???



まさか神像が無いなんて...これって盗難？

???



いたずらっ...

んん？



あ！もしかして隠しスペースがあるとか？

どど..



まよと

あれ？



...石？

おん





えっ...?

え?  
なに...

や...

え?

え?

ぬる

しゅる  
???

ぬる

しゅる

は

しゅる

ぬる

しゅる



こ、こわい…  
なにこれえ…

身体…  
触られてる所が  
変な感じ…

この  
ヌルヌルが…  
冷たいのに  
熱くなってる…ッ

ふ…  
やだ…

ふ

ふ



やめて…  
やめてよう…

やめて

とき

とき

とき



ほわわわ

おしゅわ

んどう!?!♡

♡♡♡♡♡



わッ…嘘…ッ  
おちんちん  
勃ってき  
ちやった…!?



やっやだ!  
乳首ッ  
吸われて…ッ

か、身体熱くて…  
背中から  
ぞくぞくするし…  
力…抜けちゃう…♡



どうしよう  
これ…



気持ちいい…ッ♡



♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

あ♡♡す♡ご♡ッ♡  
お♡ち♡ん♡ち♡ん♡  
触♡つ♡て♡な♡い♡の♡に♡ッ♡

これ絶対…♡♡♡  
射精…♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡



たまたま  
せめえい

さっ先っぽッ♡  
吸われてツッ♡  
ビクビクするの♡  
止まらな…ツッ♡

いまッ♡  
イったばっか♡  
だからあッ♡

おッ♡お♡  
お♡お♡



お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡

お、お、お、お

お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡

お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡



なんでッ?

なんで  
こんなことに  
なってるのッ♡

お仕事でッ♡  
礼拝しに来ただけ  
なのにツッ♡

お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡

お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡  
お♡お♡



いさよふ。いさよふ。

あゝ

あゝ!? な、なにツ!?

なに  
するの



いさよふ。いさよふ。

触らない  
でっ…え…ツ♡

そんなとツツ  
あツ♡

あゝ

やだツ



いさよふ。いさよふ。

あゝ♡

あゝ

このツツのせいで♡  
ぜんぜん♡  
このツツの…ツツ♡♡

このヌルヌルの  
せいで…♡  
ぜんぜん気持ちよみ♡  
なってる…ツツ♡♡

やだ…  
気持ち悪い  
はずなのに♡

ガクガク

あゝ♡

あゝ

あゝ



すず

すずすず

すずすず

ぬちぬち

すずすず

すずすず

すずすず

すずすず



お尻あづいッッ♡  
射精ちやったのに  
ぜんぜん止まって  
くれないッッ♡♡♡



ズッ♡  
ズッ♡  
ズッ♡  
ズッ♡



くっ苦しい…ッ♡  
苦しいのに…あッ♡  
奥ッ…奥まで入って…♡  
頭しびれてえ…♡♡♡

気持ち良いの  
止まらない…ッ♡  
おちんちん溶けちゃうッ♡  
精液ずっとなっちゃうッ♡

やだやだッ♡  
助けてッ♡  
助けて先生ッ♡



たすけ  
てえッ♡♡

タミト、  
いるかい？



先生え〜ツツ!!

せつ

わあ



やっぱり心配で

様子を見に来たんだが...

きょう

ゆき暗いな



一人で心細いんじゃないかと... 心配いらなかったね

え...?

な、何言ってる...

み、

見えてないんですか...?

はあ...

君はいつも真面目で...私も誇らしいよ

ちよっ、話通じて...



先生助けて! こんなこと...ツツ

僕もうイヤです 宿舎に帰りたい!!

しっかり礼拝できてるようので 安心したよ

はあ!?

はあ

はあ

はあ

?



私も自分の  
書記仕事に  
戻るけれど



初日とはいえ  
あまり根を  
詰めすぎないよ  
するんだよ

それじゃあね



先生...  
帰っちゃったあ...

なにこれ...  
おかしいよ...  
おかしいのに...♡

は、

は、



なんで  
こんな気持ちよく  
なっちゃうの...♡♡

女...

こんなの知らない...  
こんなの...♡♡

お尻のふち…ジンジンして…  
奥も…突かれるたびに  
頭バチバチするう…♡♡

早く終わって…  
お願い…お願い…♡

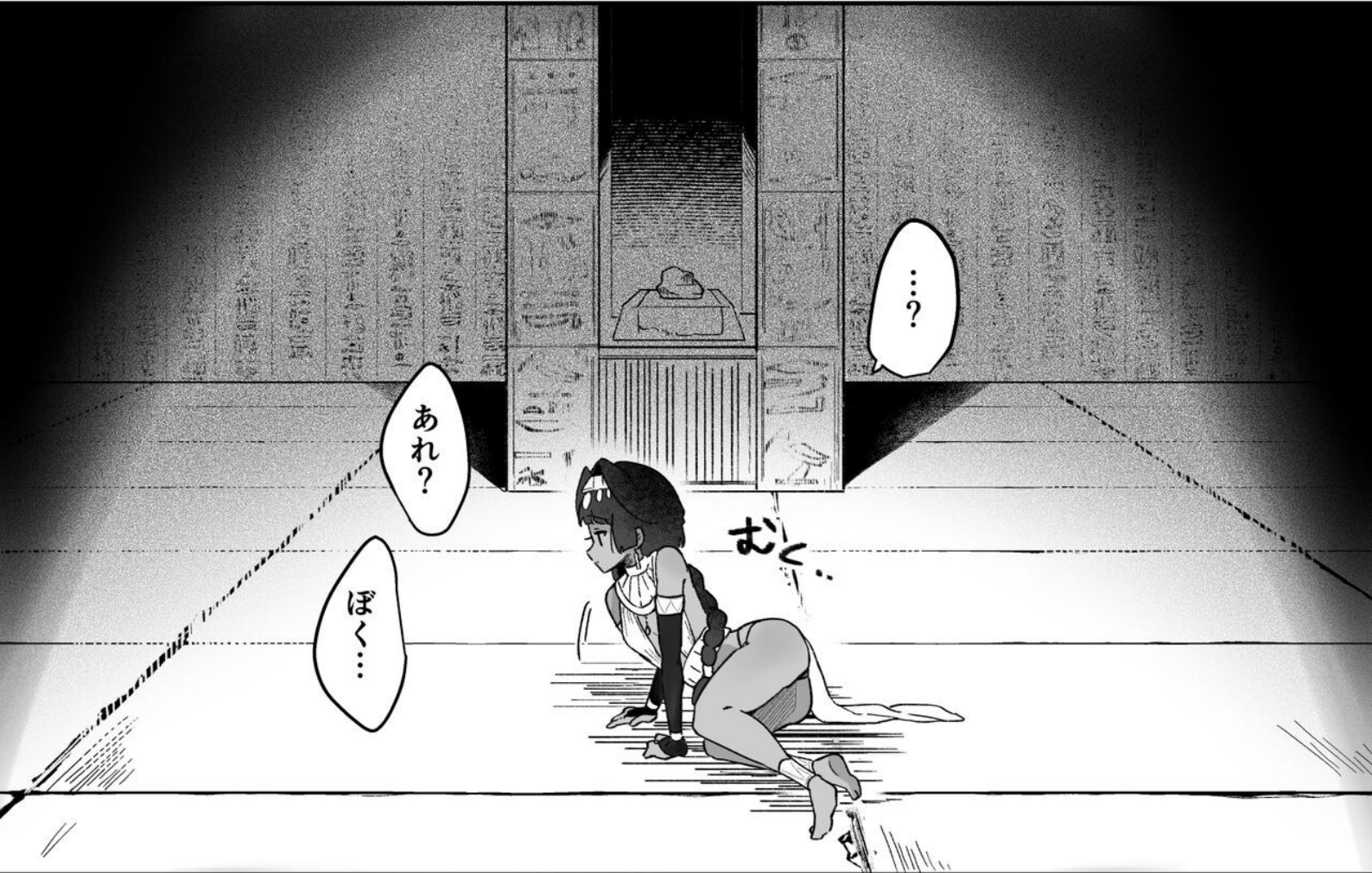


いくの止まって  
ないのに…♡♡

やだ…また…♡  
いく…♡♡♡





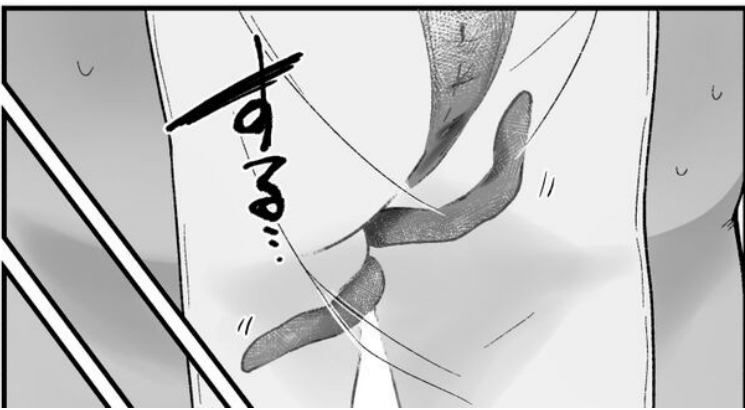
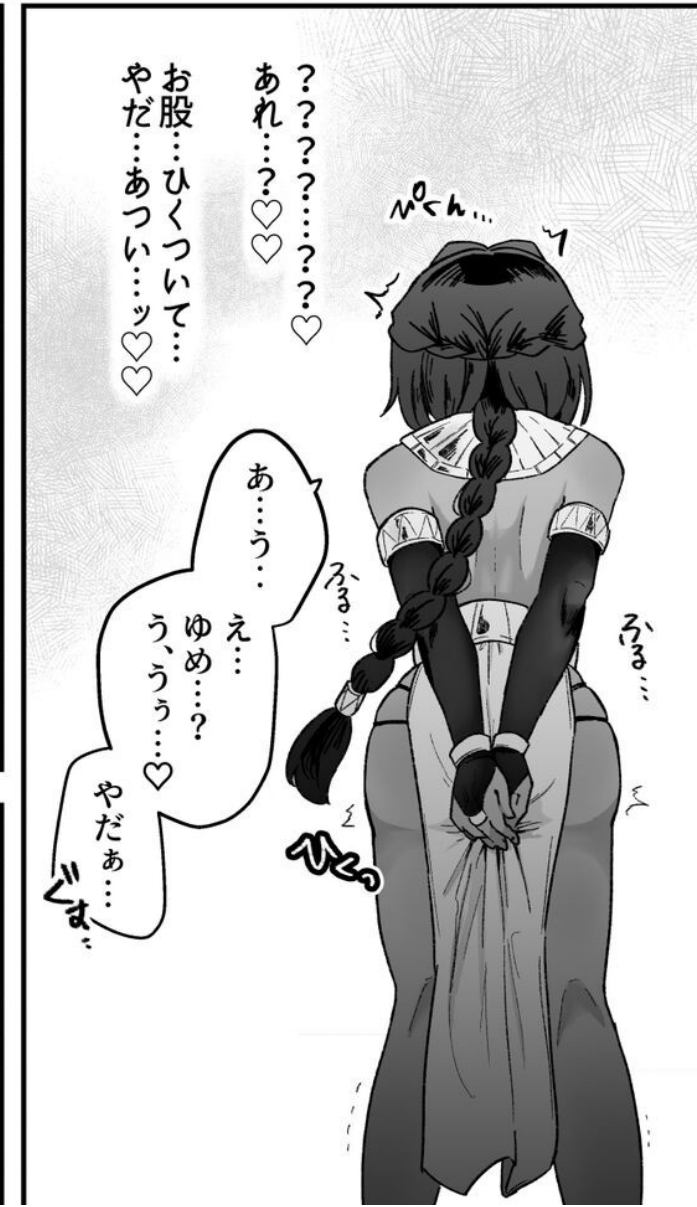


今日からご飯は  
お付きの人が用意して  
くれてるんだっけ

お腹すいた...  
外は夕方頃かな

あたま...  
ぼうつとする...

あ...  
って事は—





お口に  
合いましたら  
幸いです

わ!

これ牛肉  
初めて  
食べます!

嬉しい…







なになに  
お尻…ッ  
お尻のアレ…  
ついてきて…♡

ど、どうしよう…  
また気持ちよく  
なっちゃう…  
こんな人前で…また…

もしかして  
神官様…

お肉がお口に  
合いません  
でしたか？

え!!



よければ、  
急ぎ他のものを  
ご用意いたし  
ましようか

いっ  
いえッ♡



大丈夫です♡  
食べま…す♡

ご飯くらい  
ちゃんど食べ  
させてよ…

あぁッ♡  
お尻の中…  
ぎちぎちして…  
ずっとならて  
きてるぅ…♡



こんな…  
こんな酷いこと  
されても誰も  
気づかないなんて…



きつとこれが  
見えてないとか  
じゃなくて…



認識自体できて  
ないんだ…  
神殿での先生と  
同じ…







もう先っぽッ♡  
すわないれ…えッ♡  
おっ!!♡  
おっ!!♡  
おっ!!♡

あ~~~~ッ♡♡  
ぜんしん…びくびく  
してる…ッ♡  
きもちいの  
とまひやない…♡♡

ずっど  
きもちいの…♡  
もっとしてほしい…  
これ…まだまだして  
くれるのかな…?♡

…いやいや!  
やっぱり  
おかしいよ…ッ♡  
こんなのやめさせ  
なきゃ…♡♡



こんなに沢山  
食べて頂いて…  
給仕としても  
嬉しい限りです♡

お若い神官様  
とは聞いて  
おりましたが

っあッ♡





ごはん…  
無くなってる…  
全部食べられ  
ちゃった…？

もう晩ごはん  
おしまいってこと？  
そんなあ…

わい

片付けは  
我々が行います

どうぞ  
好きな時に  
お部屋へお戻り  
ください

あー…  
お肉食べた  
かったなあ…  
…あッ♡



…なんで誰も  
気付かないん  
だろう…？

僕だけがおかしく  
なっちゃった  
のかな…♡



…？？  
ま…いっか…♡  
なんかお腹  
いっぱいな気も  
してきたし…♡♡

明日の朝食は  
ヨーグルトと  
フルーツを用意  
いたしますので



なんでなんで  
なんでえッ♡♡

なんでまだ  
こんな…ッ?♡

僕はただ  
お風呂へ♡  
行こうと  
思っただけ♡♡

準備してて…ッ♡  
なのにこんな…  
突然…ッ♡♡





もういきすぎてっ♡  
おちんちん  
全然勃たないし…

勃たない  
のに…♡♡♡



あんっ♡  
乳首吸われるの  
気持ちいい♡♡♡





どうやっても  
助けてもらえ  
ないのかなあ…♡



ああ…♡  
こんなに大きな声  
出してるのに…♡

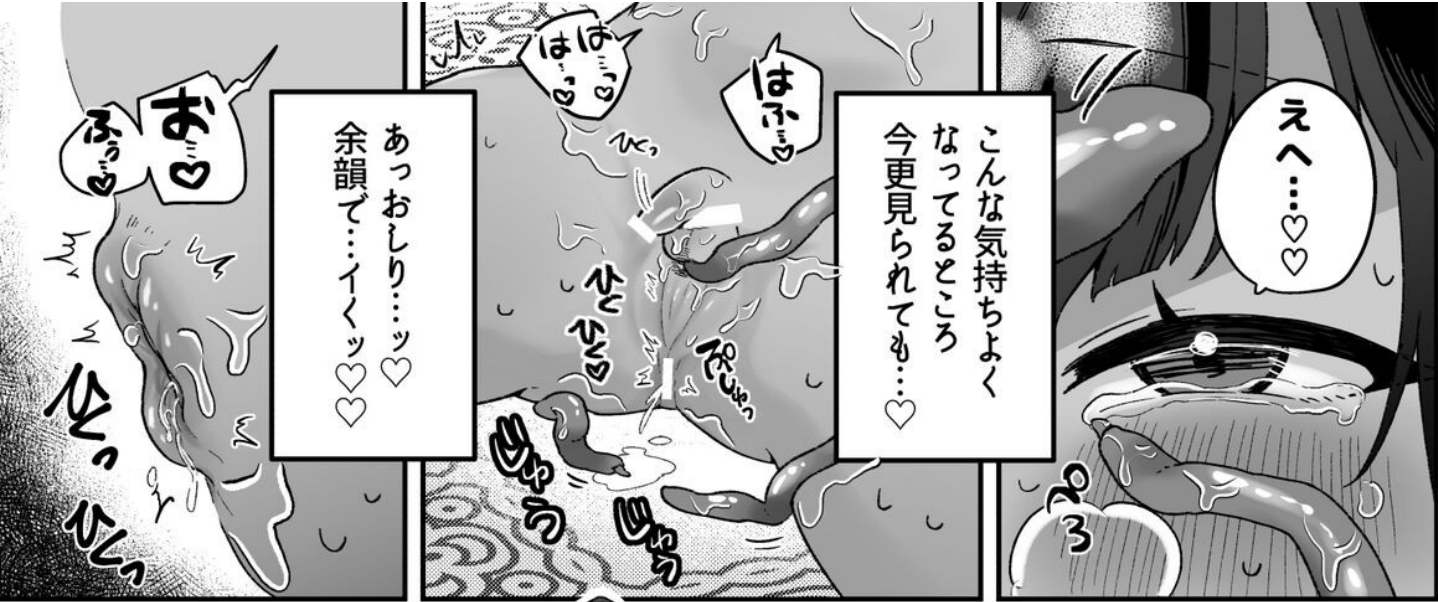
誰も様子を  
見に来たり  
しなくてえ…♡♡



えへ…♡  
あー…♡♡  
でもそれが  
いいのかも…♡



あーっ♡  
あーっ♡



えへ…♡♡♡

こんな気持ちよく  
なってるどころ  
今更見られても…♡

あっおしり…♡♡  
余韻で…♡♡♡

はは♡♡♡  
はは♡♡♡  
はは♡♡♡



はは♡♡♡  
はは♡♡♡

♡…♡

『お勤め』を始めた  
その日を境に—

あ♡あ♡♡

ほあ♡♡♡♡♡



先生がずっと  
気づいてくれない  
ままなのは…  
ちよつと  
寂しいけど…

僕が神官になって  
なんだかんだで  
嬉しそうだし…  
今更辞めたい  
だなんて…

困ったことが  
あればいつでも  
言いなさいね

はあ…♡

最近はずっと  
眠たくならないから、  
ずっと気持ちよくして  
もらっちゃってる…♡♡

頭おかしく  
なりそうだけど♡  
この時が一番  
可愛がってもらってる  
気がして嬉しい…♡

お…♡





あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

大きい…  
本体？の方は  
まだちよつと  
怖いけど…ッ♡♡

おっ  
おっ  
おっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

「  
どれだけ「苦しい」  
ってなっても…  
結局気持ちよく  
なっちゃうし♡

女の子の  
気持ちよさ♡  
沢山教えてくれて♡  
好き♡♡♡

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ

あーっ  
あーっ  
あーっ



えっちなこと  
してても真面目に  
仕事してると思  
皆は思ってる  
くれているしいい...♡

そりゃ僕だって  
恥ずかしく  
ない訳じゃ  
ないけどお...♡♡

びしょびしょ  
びしょびしょ  
びしょびしょ



これもお仕事ッ  
なんだからッ♡



そうだよほんと  
は 恥ずかしくて  
嫌なんだけど...♡

神官としてッ♡  
ちゃんとお仕事  
してるのッ♡



先生のためにもッ  
この国の為にも  
頑張ってる  
だけだから…ッ♡

あひっ♡

あっ♡  
あ…ッ♡



あっ…  
はあッ♡

あふッ♡

んっ♡  
んっ♡  
あッ♡

あ…ッ♡



あ、あ、あ…♡♡♡

あ…♡  
気持ちいいよあ…♡

ピクッ♡  
ピクッ♡

カクッ♡  
カクッ♡  
カクッ♡  
カクッ♡







そのく…  
君が年頃なもの  
わかるが、

いつ人が  
通るかも  
わからないん  
だから！



そういうことは  
自分の部屋で  
やりなさい

え、

…  
…  
…

ごめん  
なさい…

なんで…



なんでなんで  
なんで  
なんでえ！

ふっふっ  
ふっふっ

なんで  
僕のこと  
ちやんと  
見えてるの!?

ムム...♡  
ムム...♡

あ〜お尻...  
むずむずする♡  
ぐちゅぐちゅって  
奥の方ほじって  
ほしい...♡

おしっこみたいに  
精液だして...♡  
力入らなくなるまで  
中ぞりぞりって...♡

神官様、  
お加減でも  
お悪いの  
ですか?

えっ

アッ...

薬膳など  
ご用意いたし  
ましようか?

だっ、  
大丈夫...♡  
です...♡

ですが...  
お熱があるように  
見えます...

いえ...  
ほんとに  
...♡

何急に!?  
おかしいでしょ!!

それにあれから  
川が増水して  
神殿にも  
行けないし...

でも...  
でもお...♡

あっあっ♡  
ああツツ♡

あッ♡  
あッ♡



うん...

う...

う...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

あ...



あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

日に日に  
身体の疼きが  
我慢できなく  
なってる...



あ...

あ...

あ...

あ...

あ...

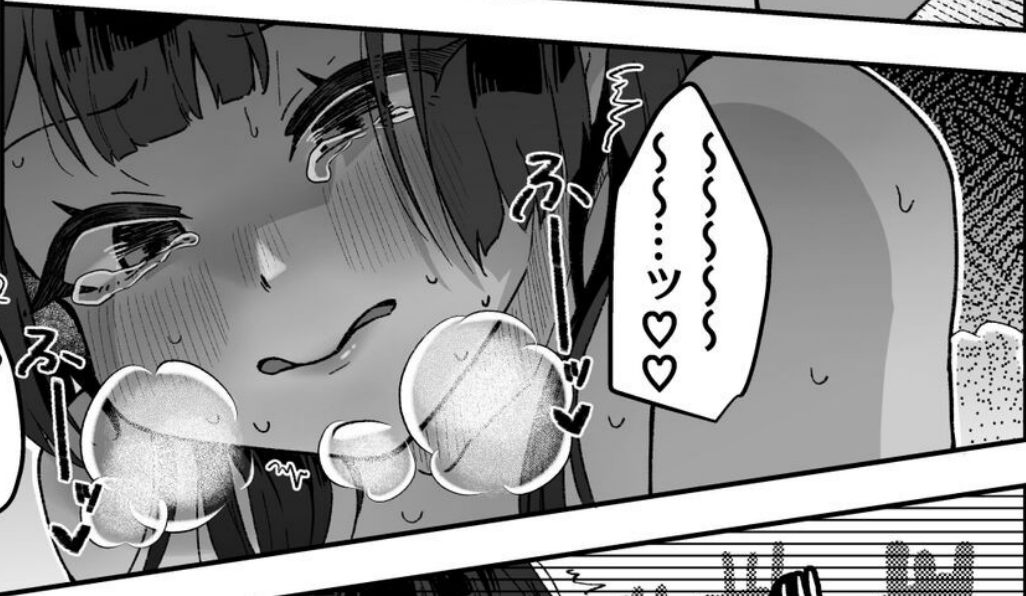
指増やし  
ちやう...♡

あ...



でも...  
自分の指じゃ  
どうやっても...  
届かなくて...

なりふり  
構ってられない  
のおツツ♡♡



あ...  
イきたい...  
もう  
ちよつとお...♡

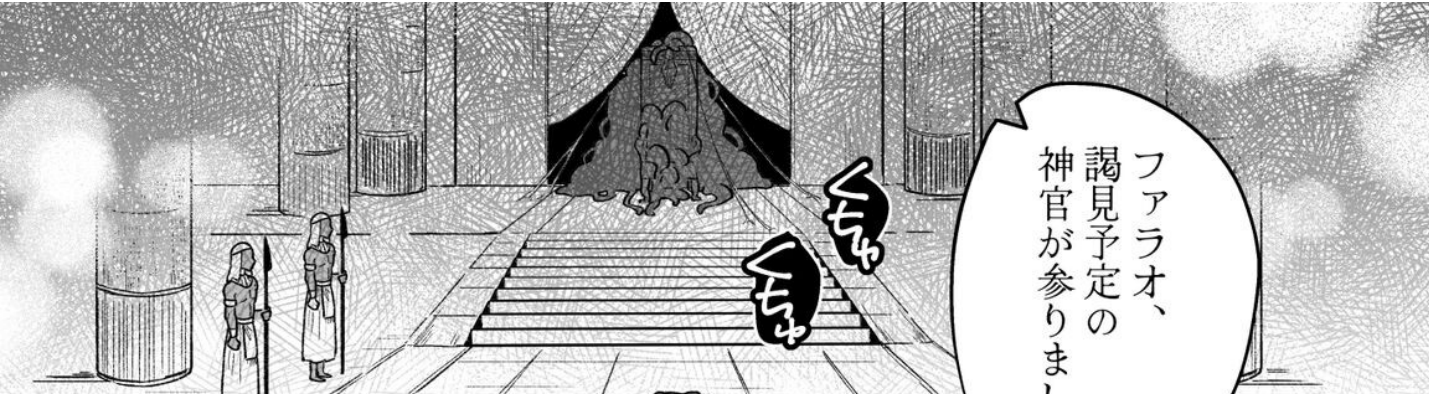


前みたいに  
太いのがあツ♡  
出たり入ったり  
するところお...♡  
思い出し  
ながら...ツ♡♡

おお...♡♡  
イけそうツ♡♡  
おついでツ♡♡







フアラオ、  
謁見予定の  
神官が参りました

あ  
あ

君が「あ」の...  
へえ...  
初めまして



あ  
あ

あ

あ



ただの伝言に  
なっちゃうん  
だけど

あ  
あ

明日にはッ  
雨が止むみたい  
だからあ

あ

西の神殿に  
戻って?

あ

あ

ずっとお祈りに  
してほしいん  
だっけ...  
あ

あ  
あ  
あ



あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

あ

あ

あ

あ





ずっと  
そうだったんだ

この国は  
ずっと、  
ああやって

王だって  
神託とか言ってる  
ただ、そういう  
役目なだけで

じゃあ  
やっぱり、

やっぱり僕が  
間違ってるのが  
じゃなくてえ…♡







ん…♡♡♡

お、お願…  
おッ♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

やば…想像した  
だけで軽く  
イツちやった…

あつき、来たあ…♡

♡♡♡♡♡

ぬ…♡



お…♡♡♡♡♡  
♡♡♡♡♡

まぬまぬ♡

まぬまぬ♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

おくッ…奥まで…ッ♡

ひとりじゃ

絶対届かない

とこおッ♡

こんな一瞬でッ♡♡♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

ぶちゅ♡

ぶちゅ♡

ぶちゅ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡

おっッ♡









これ今いじられ  
たら絶対…  
や、やば…♡♡



お尻ばかり  
いじって  
小さくなっちゃった  
おちんちん♡♡

久しぶりの  
無理勃起♡♡  
させられてるッ♡♡





ぼく  
こんなジャコウツ  
いいんぢやあけ

いまって  
なんじくらい  
なんだろ

せんせい  
げんきに  
してるかな

せんせいは  
いつでも  
ぼくのこ  
しんぱいし  
くれてたのに

カズカハ  
カズカハ

カズカハ  
カズカハ



せんせいも  
ずっと

おんが  
おんが

おんが

おんが

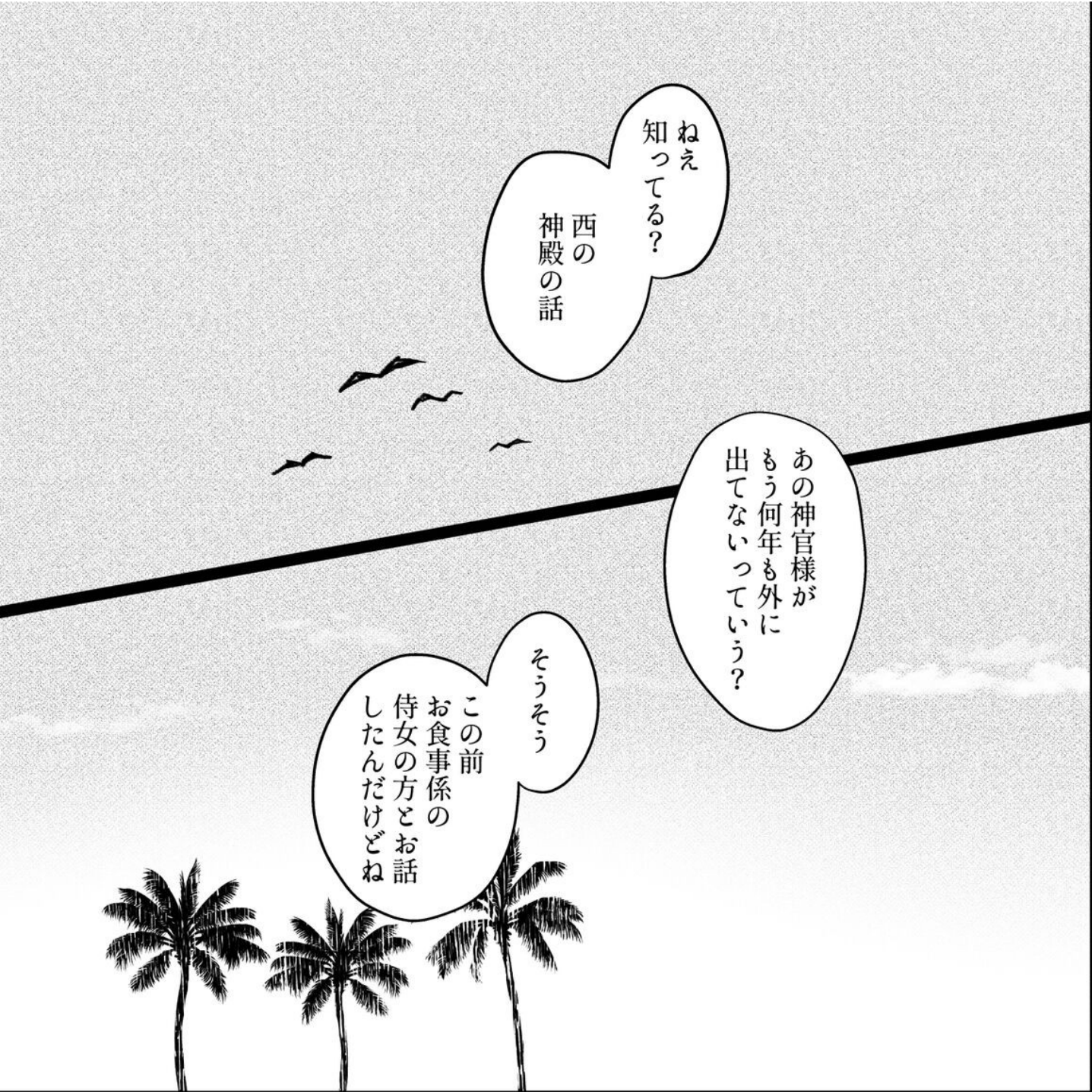
おんが

おんが

おんが

おんが





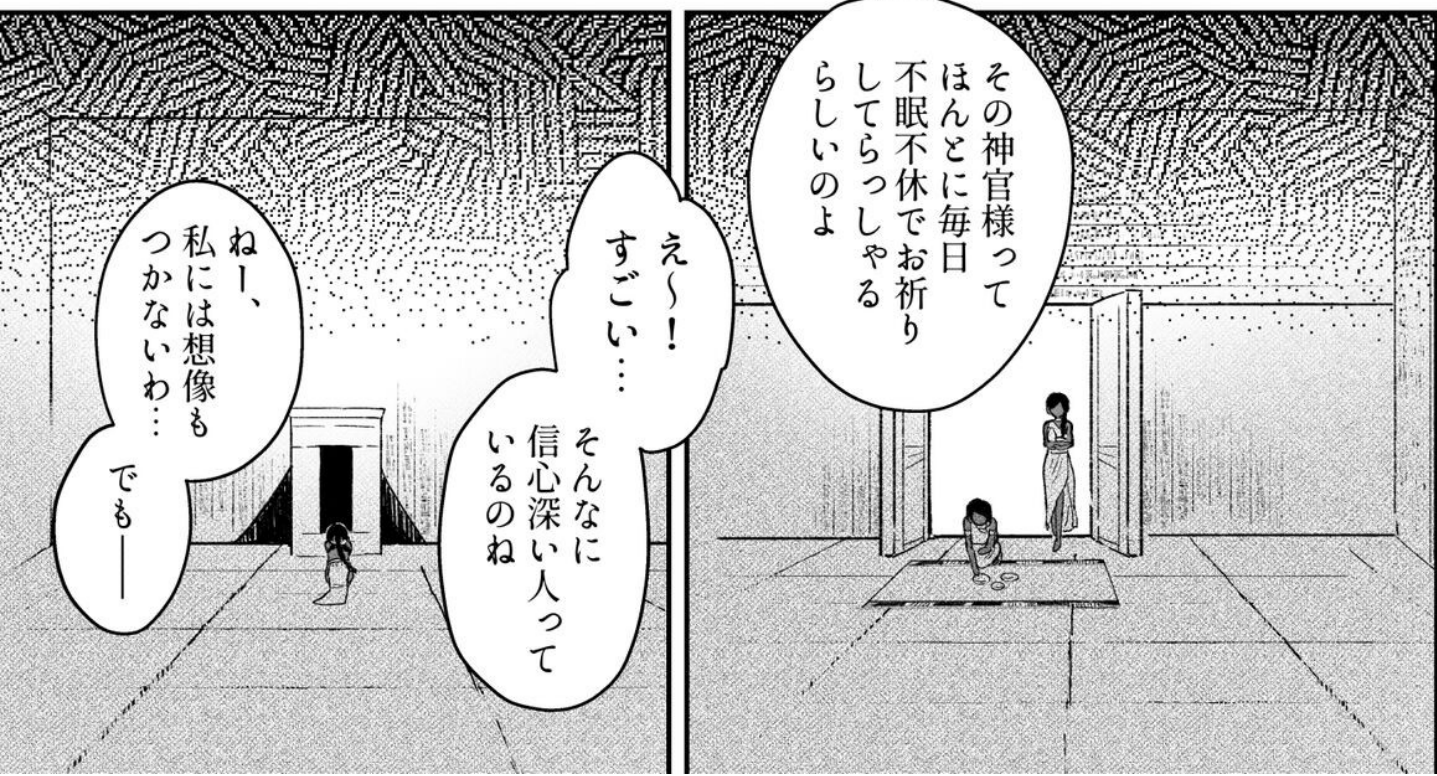
ねえ  
知ってる？

西の  
神殿の話

あの神官様が  
もう何年も外に  
出てないっていう？

そうそう

この前  
お食事係の  
侍女の方とお話  
したんだけどね



その神官様って  
ほんとに毎日  
不眠不休でお祈り  
してらっしゃる  
らしいのよ

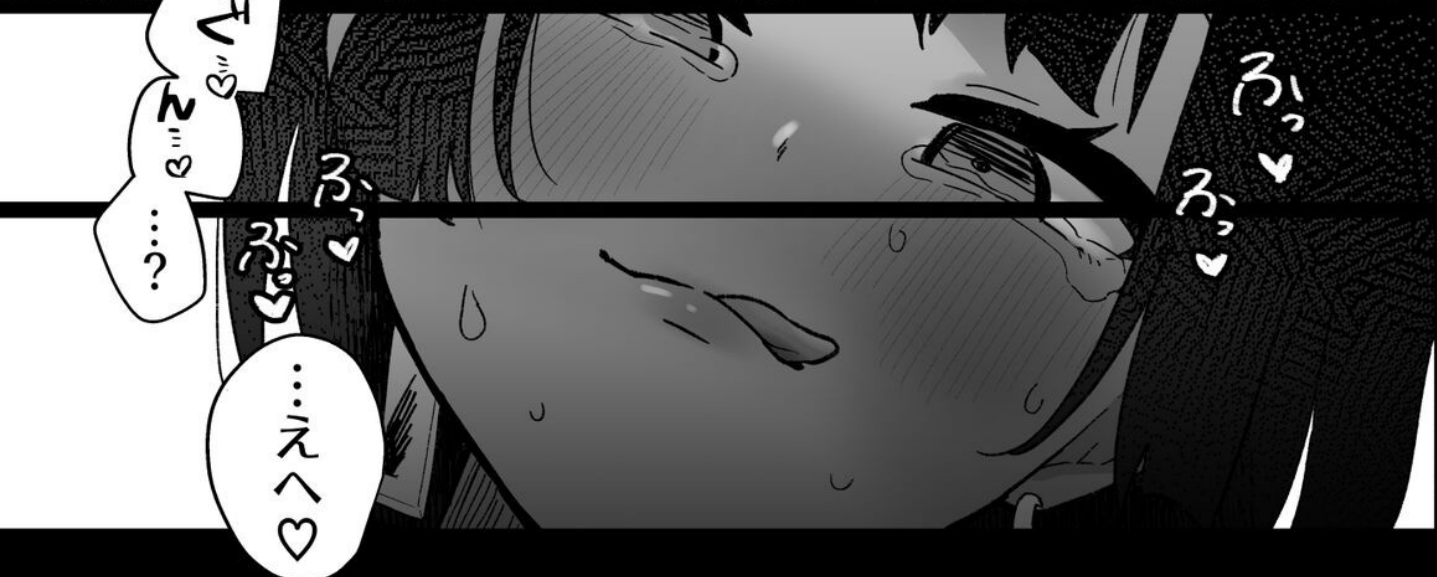
え〜！  
すごい…

そんなに  
信心深い人って  
いるのね

ねー、  
私には想像も  
つかないわ…

でも—





おわり

# おまけ ①

初期の表紙下書きでした。

表紙で"男の娘"なのがひと目でわかるよう、  
これからも誤認防止チン見せびらかしポーズ  
を色んな娘にさせていきたいです。



## 先生



アラフィフ。生活水準を鑑みると、とても長生き。代々書記の仕事をする家系に生まれ息子も孫もいたが、もはやそれも遠い日に見た夢だと思ふことにしている。

拾った幼子がやたら自己効力感の強い子に育ってしまったので、いつか無茶をして取り返しのつかないことになってしまわないか日々心配していた。そして取り返しのつかないことになってしまった。



## ファラオ

22歳。即位時は9歳。

即位当時に嫁いできた夫は10年前から行方不明。今となっては、両親のミイラがただの木の棒であることも、いつか自分が両親や夫と同じように食べられてしまうことも知っている。

創作男の娘エロ漫画2作目です。に、2作目…!?  
これも前作をご購入いただいた皆様のおかげです…いやほんとに…。  
ところで、中東って行ったことないんですよね〜  
鳥取砂丘ならあるんですけど…全然違うか。  
大好きなのでいつか行きたいです、エジプト。

タミトちゃんは一生涯モノ。〜褐色男の娘を巨大触手の栄養供給器にするぞ!!〜電子配信版

サークル：守備力4万  
(ジギ野のたる)

X(旧Twitter)：@jigiNOTA

Pixiv：98139337



電子名刺 ↑

(<https://lit.link/jiginota>)

最後まで読んでくださった方、この度は当作品をご購入いただきありがとうございました。また次回作でお会いできるのを楽しみにしています!

本作内容またはその一部を許可なく転載することを固く禁じます。

この漫画の著作権は「ジギ野のたる」にあります。制作者に許可なくインターネット上にアップロードする行為は犯罪です。(著作権法23条) 著作権侵害行為についての罰則は、10年以下の懲役もしくは1000万以下の罰金、もしくはその課報が科されます。(著作権法第119条1項)

Reproducing all or any part of the contents is prohibited.